

日本国内におけるチャリティーショップの普及と、地域の拠点として社会的価値を高める活動

活動地域  日本全域



チャリティーショップ・アワードの受賞者

課題

チャリティーショップ(CS)は、収益による社会貢献活動や不用品リユースの受け皿等の様々な価値があるが、日本では数が極めて少なく、市民にほとんど認知されていない。

目標

日本にCSが普及し、利用する市民が増え、リユースによる資源循環が進むと同時に、運営団体が良好な財政基盤の上で、より充実した社会貢献活動を展開できるようにする。



今後の展望

今後も、講演会や設立相談会等を通じて、CSの価値や認知度を高める活動を引き続き推進する。また2020年度は日本におけるCSの状況や、その社会的価値等を広く社会に伝える「CS白書」を制作する。

つづける助成

2年目

調査研究

活動内容と成果

- CS講演会、フォーラム、アワード等を開催し、CSの認知度を高めることができた。同時に活動を通じて多様な団体や個人との交流が生まれ、社会的認知を高めていく上での基盤が広がった
- CS運営/開設に関する問い合わせに対応し、5件の情報提供・運営サポートを実施した。組織として、社会からの認知、信頼が高まっている
- CSの環境保全活動を推進するため、日本におけるリユースの状況を学ぶことを目的に「リユース市場の最新動向」を開催した。CSでも活用できる様々なツールや手法についても学ぶことができた



CSフォーラム・分科会の様子

フォーラム参加者の
意欲スキル向上 **100%**

CS講演会等の
参加団体数 **9団体**

今年度計画の達成度 **85%**

目標達成度 **70%**

苦勞した点と工夫した点

■ 苦勞した点

加盟団体の活動情報などを収集し、HPやSNSを通じて社会に十分に発信することができなかった。

■ 工夫した点

「CSアワード」では、全国のCSの創意工夫や優れた取組みを評価し、学びあうことにより、CSの能力向上につながっている。

〒231-0023

神奈川県横浜市中区山下町70
土居ビル6階 WE21ジャパン内
E-mail : jimmu@charityshop.jp
HP : <http://charityshop.jp/>

